

「小径腎腫瘍の局所療法における分腎機能の検討」に関する研究

1. 研究の対象

2016年3月1日～2022年6月30日までに当院で腎部分切除術もしくは凍結療法を受け、治療前後に分腎機能評価を受けられた患者さん。

2. 研究目的・方法

小径腎腫瘍においては、局所療法として腎部分切除術や凍結療法などの腎温存術が標準化してきています。一方で、治療前後に分腎機能評価は十分になされていません。そこで、本研究は治療前後に分腎機能を解析することにより、いずれの局所療法が適正かを検討します。

研究期間：倫理審査委員会承認日～2026年3月31日

利用又は提供を開始する予定日：2025年6月1日～

3. 研究に用いる情報の種類

本研究における調査にあたっては該当する患者さんの臨床情報を診療録（カルテ）より取得します。診断時年齢、性別、身長、体重、症状の有無、病気の進行具合、尿検査、腎機能を中心とした血液検査、CTやシンチグラフィーなどの画像検査、治療内容、合併症・有害事象、治療成績等。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

連絡先：〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮

高知大学医学部泌尿器科学講座

研究責任者：山本 新九郎

電話：088-880-2402 FAX：088-880-2404